

僕は幻を夢見ているのか

三月二十三日 月曜日

僕は幻を夢見ているのか

今日は中学の卒業式。

風呂に長い間入ってへん。

「今日ぐらい、入らにゃ」と、
九時半頃、起きて風呂に入る。

まあ、一時間、頭に手拭い乗せて、温泉気分である。

それから、めしを食う。

父ちゃん、まだ寝ている。

まあ、よか。

僕は一時に学校へ行きゃあ、いいんだから。

めしを食べたあと、少し、おしゃれ。

紳士の身だしなみとでも言っ置こうか。
へへー。

それでも、まだ早い。

「まあ、いい、早いのに越したことはない」と、
お父ちゃんの、濃い緑色のビニールの
手提げカバンに、傘を突っ込む。

昨日、英会話のテキストが家についていた。
それも、カバンに入れて、持って行く。